

島根県益田市東仙道地区

地域づくりのテーマ: 助け合えるまちづくり



①地区の概要

【地区の現況】(令和5年1月末現在)

■人口 688人 ■世帯数 357世帯 ■高齢化率 50.4%

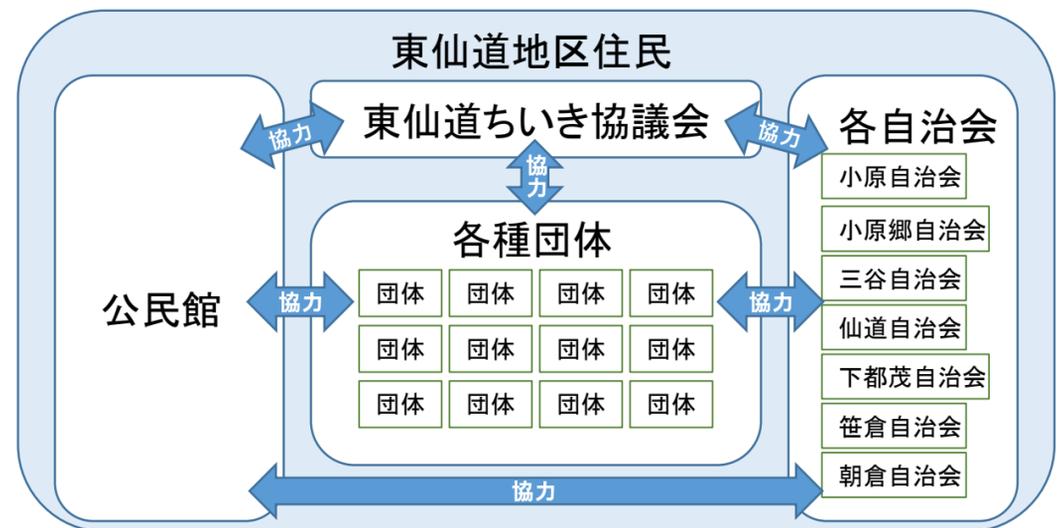
【地区の魅力】

多くの自然と歴史があり、その中でも四ツ山は東仙道を語る上で欠かせない存在です。また、「ひだまりパークみと」にはグラウンド・ゴルフ場、さくらドーム、サッカー場があり、市内外から多くの利用者が訪れています。特産品は柚子やいちご、米、ベビーリーフなどの農産物で、いちごについては、いちご狩りが観光交流につながっています。

【地区の課題】

少しずつ新しい家が建ち、子育て世代の家族が増えています。一方で市営住宅等に住む子育て世代の所得が上がるとともに家賃も上がり、地区外への転出を余儀なくされているという現状もあるので、変わらず保育所や小学校の児童減少が課題となっています。また、高齢者の独り暮らしや空き家が目立ってきたほか、担い手不足により除草作業等の生活環境維持が困難になりつつあります。

【団体の組織図】



②実施団体の概要

【団体の名称】

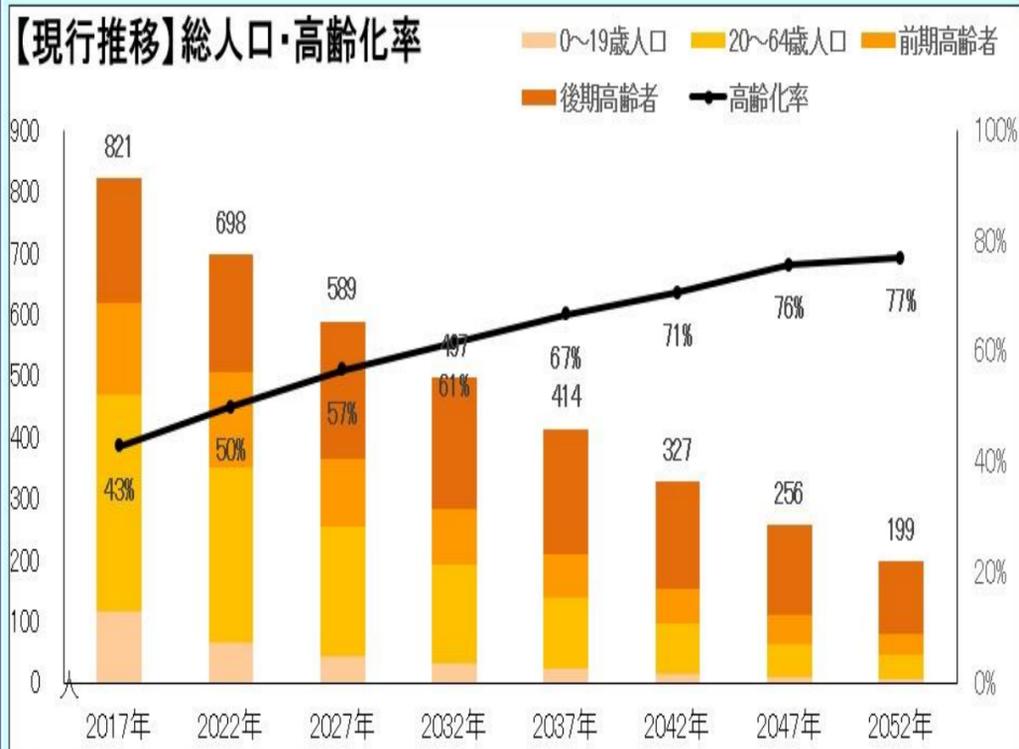
東仙道ちいき協議会

【構成団体、構成員】

仙道自治会 小原郷自治会 小原自治会 三谷自治会
 下都茂自治会 朝倉自治会 笹倉自治会
 東仙道老人会連合会 東仙道青年団 東仙道婦人会
 東仙道小学校PTA 他22団体、14企業

③地区の人口シミュレーション

【現行推移】総人口・高齢化率



資料: 島根県中山間地域研究センター「2022人口推計シート」

④地域の魅力化に向けた取組

■東仙道お助け隊

平成28年度に発足し、活動を続けています。

令和4年度は、草刈りと木の伐採等合わせて22件の依頼があり、のべ42名の隊員が作業にあたりました。

■ふるさとカレンダー事業

7年目となる今年度は「ドローンで見る東仙道」をテーマに、各地区をドローンで撮影した画像を使って作成しました。

■東仙道寺子屋事業

放課後に小学校の空き教室を利用し、地域の方に見守っていただきながら宿題を済ませて帰るといった寺子屋事業が5年目となりましたが、学校の方針も家庭学習を重点におくことが打ち出され、今後、内容も検討していかなくてはならない。

■東仙道花園ライトアップ事業

令和2年度に「まちづくり活動特別補助金」を活用し実施した、彼岸花や、もみじ、桜など、1年を通して東仙道に咲く花や自然等をライトアップする事業を今年度も引き続き実施しました。

【団体長メッセージ】

制限を設けつつとなりますが、ようやく様々な事業ができるようになってまいりました。

コロナ前と全く同じようにはいかない、さらには少子高齢化がますます深刻化する中で、どのように事業を進めていくかが今後の課題になると思います。様々な年代の意見に耳を傾けながら工夫をして取り組んでいきたいと思っております。

東仙道ちいき協議会会長 草野和馬



島根県益田市東仙道地区

⑤こんなことが話し合われています



総会は書面決議で行い、全体会議、各イベントの実行委員会を都度行いました。特に四ツ山歴史ウォーキングや4年ぶりの開催となる文化祭は、コロナ禍での開催方法について議論されました。その他「議会報告会」ではちいき協議会委員も参加し、地域住民の参加者と共に意見を交わしました。

⑥こんな地域づくりを行なっています

■互助部会・・・東仙道お助け隊

高齢などの理由によって、草刈りが困難になった方の代わりに草刈りを請け負うのが基本ですが、木の伐採や空き家の草刈りなど多岐にわたっての要望があり、出来る範囲で作業にあたりました。また、(株)キヌヤさんの協力で行っている「お買い物バスツアー」も好評です。今後もニーズの把握と利用者の拡大に努めていきたいです。

■地域活性化部会・・・ふるさとカレンダープロジェクト、東仙道桜を見る会、四ツ山歴史ウォーキング、運動会、文化祭

「ふるさとカレンダー」は地区の魅力を再発見してもらおうと毎年テーマを変えて続けています。今年度は「ドローンで見る東仙道」をテーマに、各地区をドローンで撮影した画像を使って作成しました。自分が住んでいる地区に今一度目を向けるきっかけになればと思います。「東仙道桜を見る会」は、中止しましたが、「美都いちごまつり」に手伝いとして参加しました(令和3年度3月)。令和5年の「東仙道桜を見る会」は、ひだまりパークみとのコース内から夜桜見物をできるよう準備を進めています。「四ツ山歴史ウォーキング」は開催方法を協議し、コロナ禍ではありましたが無事開催することができました。「文化祭」は開催方法を協議した上で4年ぶりの開催を目指しています。

■福祉健康部会・・・東仙道寺子屋、グラウンド・ゴルフ大会

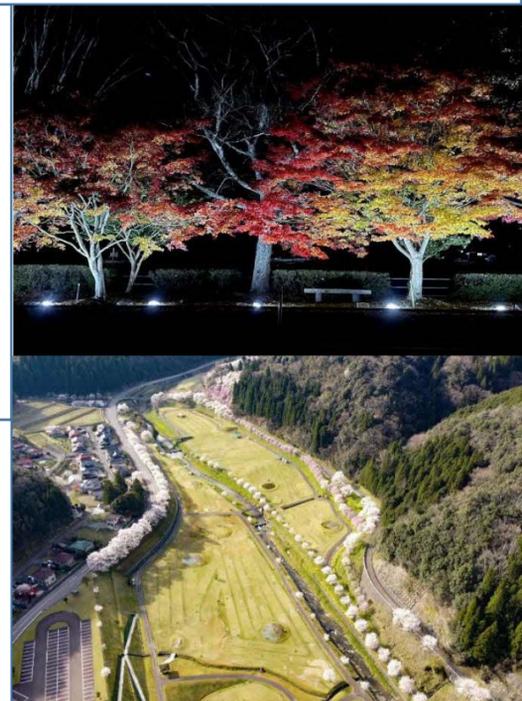
放課後に小学校の空き教室を利用し、地域の方に見守っていただきながら宿題を済ませて帰るといふ寺子屋事業が5年目となりましたが今年度は新型コロナウイルスの影響で開催できませんでした。今後は、事業自体の見直しと開催方法について協議していきたいです。「グラウンド・ゴルフ大会」は感染対策を行なったうえで通常通り開催することができました。

■東仙道ちいき協議会・・・神寶山八幡宮のPR

益田市が日本遺産に登録され、東仙道の神寶山八幡宮が構成文化財のひとつに選ばれたことをうけ、のぼり旗を国道から八幡宮への入り口、八幡宮の敷地内と鳥居に作成設置しました。また、「四ツ山歴史ウォーキング」で、小学生が作成した八幡宮についてのパネルを展示したり、小学生の課外活動に同行するなど積極的に協力し、八幡宮のPR活動をしました。

■東仙道ちいき協議会・・・東仙道花園ライトアップ事業

令和2年度に「まちづくり活動特別補助金」を使ってスタートした、東仙道の自然を中心に四季を通じてライトアップし、地区の景観を良くするほか写真映えスポットとして地区内外へ魅力を発信し、交流人口増加を目指す東仙道花園ライトアップ事業を引き続き行っています。今年度も9月は彼岸花、10月～11月はもみじ、11月～1月まで神寶山八幡宮の鳥居を昨年度の反省を活かし、ライトの角度や設置位置などの改善、劣化防止に取り組み、LEDソーラーライトでライトアップしました。3月にはひだまりパークみと、三番道路、二か所の桜をライトアップする予定です。



■東仙道ちいき協議会・・・東仙道プロモーション事業

昨年度購入したドローンやアクティブカメラを使って、東仙道の様々な行事の様子や、各地区を上空から撮影し、SNSに動画や画像を投稿したほか、画像を使用して「ふるさとカレンダー」を作成したほか、ドローンで各地区の上空から撮影した動画を編集し、3月の文化祭にて上映、希望があればDVD化も予定しています。

お問い合わせ先

〒698-0212
島根県益田市美都町仙道253-1
東仙道ちいき協議会【事務局】東仙道公民館内
TEL:0856-52-2540 FAX:0856-52-2193
東仙道ちいき協議会Facebook <https://www.facebook.com/higasisendo/>
映え！東仙道Instagram www.instagram.com/higashisendo/



Facebook



Instagram

HIGASHISENDO